

ともほかり目、いい人生を

~認知症になってからも、健み慣れた地域で~

日時 令和5年 9月22日(金曜日) 午後2時から午後4時まで (開場:午後1時30分)

中之島文化センター 文化ホール

(長岡市中之島3807番地3)

定員 400人 (先着順)

参加無料

内容

01

講演

講師:認知症介護研究・研修東京センター

副センター長兼研究部長 永田 久美子 氏

02 パネルトーク

「もっと楽に、元気に暮らしていくために」

- ・認知症介護研究・研修東京センター 副センター長兼研究部長 **永田 久美子** 氏
- ・認知症の方のご家族 2名



新潟県三条市出身。千葉大学大学院看護学研究科修了。学生時代から、認知症の人と家族を支援する活動と研究を続けている。東京都老人総合研究所(現、東京都健康長寿医療センター研究所)を経て、2000年より現所属。

申し込み期間 8月21日(月)~9月20日(水)

申し込み先 長岡市 長寿はつらつ課(電話・FAX・メール)

電 話: 0258-39-2268 (平日午前8時30分~午後5時15分)

F A X: 0258-39-2603

メール: hatsuratsu@city.nagaoka.lg.jp

フォーム: 右のコードもしくは、URL (https://logoform.jp/form/P5EF/308199) から申し込みください。

※FAX、メールでお申し込みの方は、件名を「9月22日フォーラム聴講希望」とし、氏名、住所、電話番号を明記してください。 聴講券は発行しませんので、当日は直接会場へお越しください。定員を超えた場合のみ、ご連絡を差し上げます。

主催:長岡市 共催:三島病院認知症疾患医療センター、長岡西病院認知症疾患医療センター



2025年には認知症700万人時代になり、高齢者の5人に1人が認知症と予測されます。 認知症の方が住み慣れた地域で生活を続けるには、認知症本人だけではなく、家族・ 地域・行政・医療・福祉・企業などが一緒に考え、地域づくりに取り組むことが必要です。 今回のフォーラムは認知症の専門家から、認知症についての理解や地域に根差した 支え合いの地域共生づくりを話していただく予定です。

また、パネルトークでは認知症の方のご家族から、認知症になっても希望をもって元 気に暮らすためのヒントになるようなお話をいただきます。

この機会を通じて、認知症の方と向きあい・支え合える地域になるように何ができる か、一緒に考えてみませんか。

は認知症月間~認知症を知ろう、考えよう~

認知症サポーター養成講座

概要:認知症について理解を深める講座です。

時: ①9月16日(土)10時30分~11時30分 \Box

②9月16日(土)14時~15時

③9月23日(土·祝)10時~11時30分

※9月23日は若年性認知症の方が登壇し、「認知症になって も、働くことができる」などの体験談をお伝えします。

④9月28日(木)10時~11時30分

会場:①②アオーレ長岡西棟 3階 第2・3市民協働ルーム

③④長岡市中央公民館(さいわいプラザ3階) 講座室

その他:9月の認知症サポーター養成講座受講者には、新潟アルビレックスBBと

作成した認知症ブースターサポーターカードを配布します。

申 込:9月4日(月)から長寿はつらつ課(0258-39-2268)へ電話か、フォームで

お申し込みださい。



認知症ブースター (サポーター) カード



▲申込フォーム

オレンジカフェ

概要:認知症のご本人やご家族など誰もが集える交流の場です。

※オンラインカフェも開催しています。詳細は、市ホームページをご覧いただくか、 長寿はつらつ課(0258-39-2268) へお問い合わせください。

若年性認知症本人・家族交流会

概要:若年性認知症のご本人やご家族が集まり、日々の生活のことなどを語り合います。

日 時:9月16日(土)9時30分~11時30分

会場:アオーレ長岡 ※すこやか・ともしびまつり内

申 込:若年性認知症本人・家族交流会事務局(三島病院認知症疾患医療センター内) 0258-42-3400

認知症ブックフェア (9月1日~10月1日)

中央図書館で認知症に関連する図書を展示・貸出します。

バスケットチーム「新潟アルビレックスBB」のアルード君です! 9月は、ぜひご家族で認知症について話しあって、理解を深めてほしいな! アオーレ長岡の開幕戦は10月7日(土)、8日(日)です。 新潟アルビレックスBBの白熱必至のゲームを観戦してみませんか?

近潟アルビレックスBBと認知症のシンボルカラーはオレンジです